

製品名: リン酸化 PTP1B (Ser352) ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe84839**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC, IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC 1:50-1:200, IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 50 kDa; Observed MW: 50 kDa

抗原情報

遺伝子名	Phospho-PTP1B (Ser352)
別名	PTPN1; PTP1B; Tyrosine-protein phosphatase non-receptor type 1; Protein-tyrosine phosphatase 1B; PTP-1B
遺伝子 ID	5770.0
SwissProt ID	P18031
免疫原	ヒト PTP1B の Ser352 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

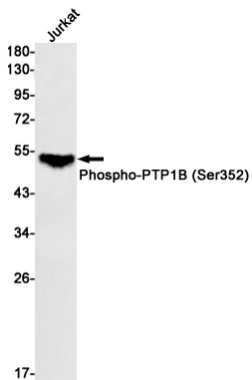
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、タンパク質チロシンホスファターゼ (PTP) ファミリーの創始メンバーであり、酵素活性とアミノ酸配列に基づいて単離・同定されました。PTP は、チロシン残基上のリン酸モノエステルの加水分解を触媒します。

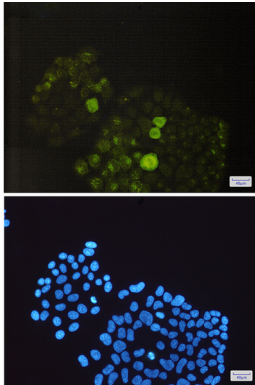
研究分野

-

画像データ



Phospho-PTP1B (Ser352) 抗体を使用した Jurkat 溶解物中の Phospho-PTP1B (Ser352) のウエスタン ブロット分析。



Hela におけるリン酸化 PTP1B (Ser352) (緑) の免疫細胞化学分析 (リン酸化 PTP1B (Ser352) 抗体および DAPI (青) を使用)